

研究課題名	後天性表皮水疱症および好中球関連皮膚疾患に対する NETosis の解析
研究の意義・目的	多くの感染症や病気では血液中の好中球という免疫細胞が刺激されると、DNA を細胞外に放出し Neutrophil Extracellular traps (NETs) と呼ばれる網状の構造物を形成して生体防御することがわかっています。また一部の皮膚疾患では、皮膚の中に NETs ができることもわかっています。後天性表皮水疱症や、Behcet 病、壊疽性膿皮症等といった好中球が関連する皮膚疾患の多くは難治性であり、またその原因がはっきりとわかっておらず新しい治療法の開発が難しい状況です。本研究では、こうした好中球関連の皮膚疾患における病態機序を解明することで、新規治療法を確立することを目指します。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日～ 2027年12月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2024 年 12 月までに大阪公立大学医学部附属病院の皮膚科へ後天性表皮水疱症、水疱性類天疱瘡、Sweet 病、Behcet 病、壊疽性膿皮症、尋常性乾癬、膿胞性乾癬、化膿性汗腺炎で受診された方、皮膚生検を受けられた方が対象です。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療時に採取した皮膚と、診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。 診療情報：年齢、性別、診断名、病歴、既往歴、喫煙歴、家族歴 血液検査：白血球数、白血球分画、CRP、肝酵素、腎機能、抗核抗体値、自己抗体抗体価 病理検査：病理検査結果（HE 染色、特殊染色、蛍光抗体法所見） 診療情報：診断名、病歴、既往歴、喫煙歴、家族歴
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学のみで行います。 【研究責任者】廣保翔
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータやホルマリン固定パラフィン包埋組織標本及び凍結固定 OCT 包埋組織標本は、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。 この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 皮膚科 担当者氏名：廣保 翔

電話番号：(06) 6645-3826